

3-②

いじめがおきない環境づくりのために

■対象：乳幼児～小学校低学年の親

■時間：90分程度

■手法：ラベルワーク・カードワーク

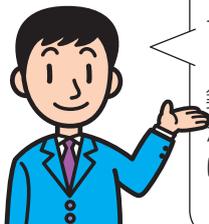
学習のねらい いじめがおきる要因や条件を考え整理したことをもとに、いじめがおきない環境づくりのため、親としてできることを考える。

準備するもの あめ A4・A5用紙 付箋(グループ数×50枚程度) 名刺大カード 模造紙(各グループ1枚) マーカー 筆記用具 ワークシート 時計(ストップウォッチ) 価値観記入カード

時間	学習の流れ	留意点	準備
	<p>【はじめに】</p> <p>今、「いじめ」は大きな社会問題となっています。今日は、みなさんと一緒に、どうしていじめが起きるのかを考えて整理し、いじめがおきない環境づくりのために親としてできることを考えていきたいと思います。その前に、ちょっと心と体をリラックスさせましょう。</p>		
15分	<p>【アイスブレイク】</p> <p>① あめでグループ分け</p> <p>② 自己紹介</p> <p>③ 紙タワー (P101)</p>	<ul style="list-style-type: none"> グループ数のあめの種類を用意し、同じあめを選んだ人とグループをつくる。 「子どもの頃の楽しい思い出」をテーマに自己紹介するとよい。 A4・A5用紙を20枚程度用意し、できるだけ高さのある物体を5分間でつくることを競う。 	<p>あめ</p> <p>A4・A5用紙 20枚程度ずつ</p>
65分	<p style="text-align: center;">《講座の前にルールとマナーを確認しましょう》</p> <p>【中心のワーク】</p> <p>①個人で付箋に考えを記入する ②グループで付箋を分類し、島をつくる ③島を整理して、見出しをつける ④グループ発表を聞く ⑤親としてできることをカードに記入する ⑥カードを引いて選択する ⑦最後に残したカードについて想いを紹介し合い、話し合う ⑧グループで話し合ったことを代表が発表する ⑨まとめ</p>	<ul style="list-style-type: none"> 始めに、いじめられる側には問題はないことを確認した上で考えるようにする。「いじめる側の問題」と黒板等を書く。 ①では、思いつくままたくさんの情報を書くように伝える。 ④は、代表していくつかのグループに発表してもらってもよい。 ⑤では、ラベルワークの成果物を参考にしながら、考えるように伝える。 カードワークについては、別のプログラムを参考にする。 ⑥では、用意した価値観記入カードをグループの山に入れて行う。 ⑧では、グループの話し合いの要点を簡単に発表してもらう。 発表のキーワードを掲示するとよい。 	<p>付箋 筆記用具 模造紙 マーカー</p> <p>ワークシート</p> <p>カード 価値観記入カード</p>
8分	<p>【ふり返りと分かち合い】</p> <p>①ワークで感じたこと、気づいたことをワークシートに書く ②グループで発表し合う</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自己をふり返り、今後について考える時間をとる。 全体に広げることができれば、積極的に取り上げる。 	ワークシート
2分	<p>【おわりに】</p> <p>いかがでしたか？いじめの問題を解決するためには、学校や幼稚園、保育所だけが頑張るのではなく、家庭も一緒になって、いじめが起きない環境や地域をつくっていくことが大切なのではないでしょうか。今日みなさんで考えたことをヒントに、これからも、みんなで楽しく子育てしていきましょう。</p> <p style="text-align: center;">《講座の最後にルールとマナーを確認しましょう》</p>		

3-② いじめがおきない環境づくりのために

①個人で付箋に考えを記入する（10分）



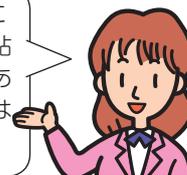
いじめは「誰もが被害者にも加害者にもなりうる」と言われていますが、「どうしていじめがおきしてしまうのか？」その背景や条件を考えてみたいと思います。

はじめは個人作業で、付箋に思いつく背景・条件を書いてください。簡単にできるだけたくさんの付箋に書いてください。ただし、いじめられる側に問題があると考えてしまうと、いじめの正当化につながりかねないので、必ずいじめられる側のことを考えてください。それから、1枚の付箋には1つのことだけを書いてください。時間は10分程度です。

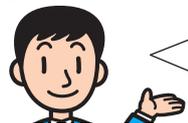
[○ いじめの子は、▲▲だから × 相手が■■だから]

②グループで付箋を分類し、島をつくる（10分）

次にグループでの活動に入ります。グループで順番を決めて、最初の人1人が1枚の付箋を模造紙の上に出し、簡単に説明します。その時、似た内容の付箋があればそれも紹介しながら、その付箋の近くに貼ります。似た内容の付箋がなくなったら、次の人が別の1枚を出し、同じように紹介し、似た付箋があれば近くに貼っていきます。これを繰り返して、模造紙の上いくつかの島をつくりましょう。時間は10分程度です。



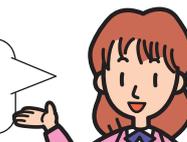
③島を整理して、見出しをつける（10分）



模造紙の上いくつか島ができていると思います。整理してその島の特徴を表す見出しを話し合ってください。時間は10分程度です。

④グループ発表を聞く（5分）

グループ活動の様子を発表していただきます。
(いじめの背景・条件が上手くまとめてあるグループに発表してもらってもよい。)



⑤親としてできることをカードに記入する（7分）

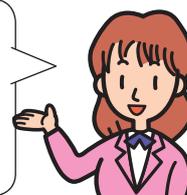


次はお配りしたカードに、いじめがおきない環境や地域をつくるために「親としてできること・親として大切にしたいこと」を記入してください。付箋と同じように1枚のカードに1つのことを簡単に記入してください。時間は7分程度です。

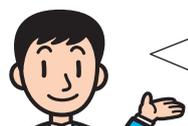
⑥カードを引いて選択する（7分）

グループで記入したカードを1つにまとめ、トランプのようにしっかりきってください。きったらカードをふせてグループの中央に置いてください。

1人1枚ずつカードを引いてください。次にカードを引いた時、より大切にしたいと思うカードを手元に残してください。選ばなかったカードは自分の前にふせて置いてください。これをカードの山がなくなるまで、繰り返しましょう。時間は7分程度です。



⑦最後に残したカードについて想いを紹介し合い、話し合う（10分）



最後に残したカードをグループで見せ合って、残した理由や想いを紹介し合ってください。そして、いじめがおきない環境づくりのために親としてできることについて話し合しましょう。時間は10分程度です。

⑧グループで話し合ったことを代表が発表する（5分）

代表の方は、グループの話し合いで中心になったことを簡単に発表してください。



⑨まとめ（1分）



いじめの背景や親としてできることを話し合い、さまざまな気づきがあったと思います。今日の学びで感じたこと、気づいたことをワークシートに書いてみましょう。

3-②「いじめがおきない環境づくりのために」ワークシート

いじめがおきない環境づくりのために

ワーク1 グループでの話し合いや他のグループの発表を聞いて、大切だと思ったことをメモしましょう。



ワーク2 今日の学習で感じたこと、気づいたことを書きましょう。



<p>本の読み語り [読み聞かせ] を いっぱいする</p>	<p>動植物と一緒に かわいがる</p>
<p>おじいちゃん・ おばあちゃん [祖先] を 大事にする</p>	<p>自然体験をたっぷり</p>
<p>子どもと子どもを 比較しない</p>	<p>美しい日本語を使う</p>
<p>近い目標を 子どもと決める</p>	<p>思いっきりぎゅっと 抱きしめる</p>
<p>子どもに役割をもたせる</p>	<p>よその子もできるだけ ほめる</p>